

新評論

2015・2016

12・1

No.262

発行所 © 新評論 2015年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL.03-3202-7391 FAX.03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税抜

銅像
コペンハーゲンに立つグルントヴィイの



現代デンマークを代表する知識人の一人である著者が、教育改革者グルントヴィイの「政治思想家」としての側面に光をあてる意欲作。

政治思想家としての グルントヴィイ

オヴェ・コースゴー／清水 満 訳

◆ジャンル:政治思想・近代デンマーク思想史

デンマークの教育改革者・思想家グルントヴィイについては、戦前から日本にも紹介はされていたが、近年では拙著『新版生のための学校』（新評論、一九九七年）やハル・コック著『グルントヴィイ』（小池直人訳、風媒社、二〇〇七年）などによって、より詳しくその重要性が認識されるようになった。しかしその場合も彼のアイディアによるフォルケホイスコーレ（民衆の高等教育学校）運動を中心とした教育への貢献が主に語られた。それ以外では、デンマーク文学史における詩の業績が言及されるくらいである。これは本国においても同様で、グルントヴィイは何よりも詩人、教育思想家、歴史家、教会改革者であるという位置づけがなされてきた。

現代デンマークを代表する知識人の一人であるオヴェ・コースゴーは、グルントヴィイのこれまであまり顧みられなかった面に光をあてている。本書はつまり、彼を「政治思想家」として捉えたものである。たしかにいわれてみれば当然のこと、近代デンマークの国民・国家形成

はグルントヴィイと彼の影響を受けた人々とくにホイスコーレ運動に参加した知識人、民衆によってなされた事業である。

グルントヴィイは、体系的なドイッツ観念論思想に大いに学びながらも、それを批判するために、あえて体系的な思想を構築しなかった。その意味ではポストモダンな思想家である。こうしたグルントヴィイの多様なテクニストを涉猟し、あちこちに散らばって示されている彼の政治思想を整理した上で、明快にまとめ上げるその技量はコースゴーならではといえる。しかも恣意的な解釈でないことを示すために、第二部にはグルントヴィイ自身のテクニストも収載している。これを読めば、デンマークがなぜ今日のような民主的な国家となったかの理由の一端がわかるだろう。

（しみず・みつる）

ISBN 978-4-7948-1027-4 1月刊

四六並製 二八八頁 予二五〇〇円

好評刊

『改訂新版 生のための学校』

『デンマークで生まれたフリースクール』

『フォルケホイスコーレの世界』

清水 満

二五〇〇円

著者 Ove KORSGAARD 1942年生まれ。オーフス大学名誉教授。ホイスコーレ校長なども務める。著書に『光を求めて デンマークの成人教育500年の歴史』（川崎一彦・高倉尚子訳、東海大学出版会、1999年）など。



シンガポールの「ラーメンチャンピオン」
(商業施設内に有名ラーメン店を集め、
エンタメ性を持たせた施設)。

空前の外食海外進出ブームの実態を精緻な調査で分析解明し、
国際化の「新しい越境のかたち」が持つ可能性と課題を探る。

外食国際化の ダイナミズム

新しい「越境のかたち」

川端基夫

◆ジャンル:外食産業/海外進出

近年、海外に進出する外食店が急増している。大手チェーンだけでなく、まだ国内に二、三店舗しかない近所のラーメン店も、香港やシンガポールに店を出す時代になっている。

筆者の調査によると、戦後の外食業の海外進出は、二〇一四年末までで何と一四〇〇件以上にも達する。驚くべきことは、その半数近くが、二〇一〇〜一四年までの五年間の進出であったことだ。今まさに、空前の海外進出ブームが起きているといえよう。

進出先は、七割以上がアジア地域である。最近では、カンボジアやミャンマー、ラオスへの進出も見られる。業種を見ると、ラーメン店がトップで、居酒屋・定食屋・和食店がそれに続いている。うどん店や焼肉店も増えている。他方、伝統的な高級日本料理店の進出は減少している。今、海外では「大衆的な和食」が人気となっているのである。

このような外食業の国際化は、小零細企業が多いことが特徴となっており、その点が製造業による進出とは異なる。外食産業においては、肩肘張らずに、気軽

に海外の消費者を相手に商売ができる時代になったのである。

では、なぜ資金も人材も制限された外食業が海外に進出できるのだろうか。その秘密は、海外でのサポーターリング・インダストリー（支援産業）の増大と、フランチャイジングという進出手法の普及にある。その結果、個人経営のラーメン店が容易に海外に出店できる状況が生まれている。これは、まさに「新しい越境のかたち」の出現に他ならない。

本書は、海外に進出した多くの外食企業のヒヤリング調査を通して、国際化の現場で生じている大きな変化を明らかにし、それが有する可能性と課題を検討したものである。（かわばた・もとお）

ISBN978-4-7948-1026-7 一月刊

四六上製 予二五六頁 予二四〇〇円

改訂版 立地ウオーズ

（企業・地域の成長戦略と、場所のチカラ）

（二四〇〇円）

「小売業の海外進出と市場グローバル化」

（二八〇〇円）

「新市場戦略としての可能性と課題」

（二五〇〇円）

好評刊
川端基夫の本

「アジア市場を拓く」

（二八〇〇円）

「日本企業の国際フランチャイジング」

（二五〇〇円）

★日本商業学会賞優秀賞

（二五〇〇円）

著者 1956年生まれ。関西学院大学商学部教授。博士(経済学)。専門は国際流通論。「アジア市場を拓く」(アジア・太平洋賞特別賞)、「日本企業の国際フランチャイジング」(日本商業学会賞優秀賞)、「小売業の海外進出と戦略」(日本商業学会賞奨励賞)など。

世界遺産マスターが語る 高野山

尾上恵治

〔自分の中の仏に出逢う山〕 開創一二〇〇年記念出版。金剛峯寺前管長・松長有慶氏へのインタビュー掲載。四六並製 三五六頁 二二〇〇円

『毎日新聞（和歌山版）』紹介
ISBN978-4-7948-1004-5

高野山
高野山
高野山

世界遺産マスターが語る
高野山
高野山

中門から725.2m高に再建した
堂宮大工が
長言密教の聖地をガイド
高野山を巡る時、何を思うのか
高野山を巡る時、何を思うのか

大雪山 神々の遊ぶ庭を読む

清水敏一・西原義弘

北海道最高峰には知られざる幾多のドラマがあった！『写真の町』東川町が全国に向けて発信。四六上製 三六〇頁 二七〇〇円

『北海道新聞』他書評
ISBN978-4-7948-0996-4

大雪山
大雪山
大雪山

神々の遊ぶ庭を読む
神々の遊ぶ庭を読む

中山間地域の「買い物弱者」を支える

関 満博

〔移動販売・買い物代行・送迎バス・店舗設置〕 住み慣れた土地で「普通の生活」を営むための支援策。A5上製 三六八頁 五二〇〇円

『日本農業新聞』書評
ISBN978-4-7948-1020-5

中山間地域の
買い物弱者を支える
中山間地域の
買い物弱者を支える

住み慣れた土地で
普通の生活を営むために

地方創生を考える

諏訪雄三

〔偽薬効果に終わらせないために〕「地方創生」という言葉に踊らされていけないか？地方の「今」を見る。四六並製 三二二頁 二八〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1018-2

地方創生
考える
地方創生
考える

地方創生という言葉に踊らされていけないだろうか？

外需時代の日本産業と中小企業

加藤秀雄

〔半導体製造装置産業と工作機械産業〕 日本のものづくりを牽引してきた二つの生産機械産業の現場報告。A5上製 二六〇頁 三三〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1015-1

外需時代の
日本産業と中小企業
外需時代の
日本産業と中小企業

製造現場から採る
多様な気流の道筋

アトム通貨で描く コミュニティ・デザイン

アトム通貨実行委員会編

〔人とまちが紡ぐ未来〕 手塚治虫の願いを理念にした「アトム通貨」。その成功のカギと魅力の全てを紹介。四六並製 二五六頁 一八〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1005-2

アトム通貨で描く
コミュニティ・デザイン
アトム通貨で描く
コミュニティ・デザイン

手塚治虫の願いを理念にした
アトム通貨
その成功のカギとは？

孤独死の看取り

ドクターファンタスティック★嶋守さやか

山谷、釜ヶ崎：そこから浮かび上がる支援者達のありのままの姿と現状。脱力★ファンタスティック系 社会学シリアル② 四六並製 二五六頁 二〇〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1003-8

孤独死の
看取り
孤独死の
看取り

孤独死と「家族の再生」
孤独死と「家族の再生」

仙台福待町方式 減災の処方箋

菅原康雄・三好亜矢子

〔1人の犠牲者も出さないために〕ごく普通の町内会が取り組む「人命第一」の軽やかな実践。四六並製 二二六頁 一八〇〇円

『東京新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1001-4

減災の処方箋
減災の処方箋

1人の犠牲者も出さないために
1人の犠牲者も出さないために

崩壊5段階説

ドミトリー・オルロフ／大谷正幸訳
 (生き残る者の知恵) 資源・エネルギー供給の減少・崩壊を考察し、苦難を乗り越えるヒントを提供する。
 四六上製 五五二頁 五〇〇〇円



政治の言葉から読み解く戦後70年

宇治敏彦

(歴史から日本の未来が見える)
 ジャーナリストの遺言！政界を踊った様々な流行語に見る政治の虚実。

四六並製 予四〇〇頁 予二八〇〇円



イケアとスウェーデン

S・クリストフ・エリクソン／太田美幸訳
 (福祉国家イメージの文化史) 福祉先進国の理念と結びつく、世界最大の家具販売店のデザイン・経営戦略。
 四六並製 三三八頁 二八〇〇円



経済人間

クリスチャン・ラヴァル／菊地昌実訳

(ネオリベラリズムの根底) 西洋近代功利主義の思想的変遷を辿り、現代人の病の核心に迫る。
 四六並製 四三六頁 三八〇〇円



学生に賃金を

栗原康

大学生生活を破壊する根本要因を取り除け！生と知の奪還に向けた「万人のための自由で無償の大学」像。
 四六上製 二四八頁 二〇〇〇円



棄国ノススメ

増田幸弘

家族とともに「棄民生活」10年。新たな移民の時代を予感させる、ユニークな「日本脱出記」。
 四六並製 二四八頁 二二〇〇円



たった一つを変えるだけ

ロバート・エドワード・サンタナ／吉田新 郎訳

「クラスも教師も自立する」「質問づくり」が容易に身につく方法を紹介！
 四六並製 三〇〇頁 二四〇〇円

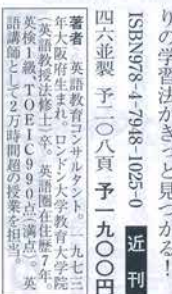


アラフォー世代の英語学習法

(仮題) けんたつきい

「しないほうがいい40のこと」

仕事、家庭、趣味に忙しい40歳代前後のビジネスパーソン必携の英語学習バイブル。あなたにぴったりの学習法がきっと見つかる！
 ISBN978-4-7948-1025-0 近刊
 四六並製 予二〇八頁 予一九〇〇円



動物と戦争

J・K・C.ゴットリッヒ／井上太一 訳

「真の非暴力へ、《軍事動物産業》複合体に立ち向かう」「人間以外の動物の視点から「平和を問う。四六上製 三〇八頁 二八〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1021-2

戦争を指導した七人の男たち

マルク・フェロー／小野 潮訳

〔並行する歴史〕 無差別空爆、大量殺戮、民間動員、民族・人種差別は何故に拡大したか。民衆史の視点で総括。四六上製 五六〇頁 五五〇〇円

最新刊

ISBN978-4-7948-0971-1



ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性

国本伊代編

中南米・カリブ20カ国の社会・政治・経済・文化状況と、そこに生きる女性たちの姿を活写する大作！ A5並製 三九二頁 三八〇〇円



最新刊

ISBN978-4-7948-1024-3

アルジェリア 人質事件の深層

桃井治郎

〔暴力の連鎖に抗する「否テロ」の思想のために〕 二〇一三年一月の悲劇を解明し、抵抗の思想を紡ぐ。四六並製 二二二頁 二〇〇〇円



『日本経済新聞』書評
ISBN978-4-7948-1022-9

のむな、危険！

北野 慶

〔抗うつ薬・睡眠薬・安定剤・抗精神病薬の罠〕 向精神薬被害者が語る「心のくすり」の真相！ 四六並製 二四〇頁 一八〇〇円



『北海道新聞』紹介

ISBN978-4-7948-1000-7

歌で革命に挑んだ男

岡崎雄児

〔中国国歌作曲者・聶耳と日本〕 没後80年記念出版！ 天才作曲家の短い生涯と謎の死の真相に迫る。四六並製 二九二頁 二八〇〇円



『東京新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1009-0

砂漠の鷺

シニエゼル／ツルネン マルティイ 訳

「ア一口の冒険」 フィンランドから届いた、勇気と友情と誠実さを描くスリル満点の冒険物語。四六並製 二六四頁 一六〇〇円



好評刊

ISBN978-4-7948-1014-4

三嶋暦とせせらぎのまち

三嶋暦の会編

〔旧暦は生きている〕 千年余の歴史をもつ「三嶋暦」の魅力をまちづくりと絡めてわかりやすく解説。四六並製 二五六頁 一八〇〇円



『静岡新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1017-5

ロイス・ローリー／島津やよい訳 『ギヴァー』 記憶を注ぐ者

映画がきっかけで一二度読み
人生に不可欠の問いを投げかける作品

■武田 充(教育業/東京都)

本書を知ったきっかけは、九月中旬に渋谷HUMANXシネマで同題の映画を観たことです。あの迫力ある展開をもう一度味わいたい、「コミュニティ」の背景をもっと知りたい、そんな思いで原作本を手に取りました。読後、シリーズ第二作『ギャザリング・ブルー』、第三作『メッセングヤー』も読みました。それから『ギヴァー』をもう一度読みました。物語の展開に飲み込まれるように、たった一か月で『ギヴァー』を二度も読んでしまったのです。

何がそんなに自分の心を打ったのかと考えると、いまの自分の仕事、いまの教育、いまの世の中の問題点が、この作品の世界と恐ろしいほど重なっているように感じたからかもしれません。

作中、主人公ジョナスはこう叫びます。「すべてが同じなのならば、選択のしようがないですよ! ほくは朝起きて、どうするか決めたいんです!」このコミュニティは、世界を制御しやすくするため、さまざまな違いを消して「同一化」しました。ジョナスは、

次第にそのおかしさに耐えきれなくなっていくのです。

ジョナスの叫びは、日本の子どもたちの声でもあるかもしれない。 「正解」を言い当てることに終始し、違いを排除しようとするいまの学校(教室)は、同一性や予測可能性を偏重しておかしくなった

『ギヴァー』の世界とそっくりではないでしょうか。与えられた問いに、与えられた仕方、で答えることを強制すれば、子どもは社会に出たあとでも「同一化」を選んでしまいます。黙って言われたことを遂行す

るのが無難だ、という事なれ主義からは、意味も価値も生まれないはずです。

本書は、「問うこと(当たり前を疑うこと)」、「選択すること」、「勇気をもって行動すること」、「愛を分かち合うこと」の意味を読む者に問いかけているように感じます。最初の「問うこと」は、いま読んでいる「たった一つを変えるだけ」にもつながります。そして四つとも、ジョナスがつかみとろうとした「真の人生」に欠かせない要素なのだと思います。

ISBN978-4-7948-0826-4



四六上製 二五六頁 一五〇〇円

本を売る

歴史を学ぶ

歴史分野の書籍を通算で9年担当しているが、「この本を売りたい」とか「うちのお客様はこういう本がお好きだろう」というようなことを明確に思えるようになったのは、たった3年ほど前のことである。

私は高校で世界史を選択したため、日本史は鎌倉時代くらいまでしか勉強しなかった。だが歴史の棚の半分以上は日本史である。自分の知識のなさを痛感し、もっと自分の国の歴史を知らねばと思う一方、なかなか通史で学び直す気にはなれなかった。

自分が特に学ぶべきなのは近現代史だとなく感じ始めていた時に、NHK大河ドラマが「八重の桜」(2013年)に決まり、主人公が世間一般には無名の女性であることにとても驚いた。同時に、ほとんど学校で習った記憶のない戊辰戦争について知るチャンスだと思った。しかも教科書とは違う、「敗者」の視点から勉強することができる。

ドラマの展開に合わせて関連書を読み始めると、以前は全く分からなかった幕末史が俄然面白くなり、明治・大正時代のことも知りたくなっていく。明治の対外戦争について学ぶと、それが中国・朝鮮・ロシア史をはじめとする世界史とも繋がっていき、自分の生きている時代との連続性も感じられるようになった。

こうして幕末・太平洋戦争までの流れをざっと掴むと、自分が読みたいものはお客様も読みたいだろうと感じるようになった。棚を客観的に見て、お客様が興味を持つと思われるものと自分の興味がシンクロしてくると、仕事が楽しいしとてもやりやすい。

これをきっかけに歴史の棚全体についても、どこをどう充実させたいかという目的意識がはっきりしてきたと思う。ずっと同じ分野を担当していても常に好奇心を失わず、歴史はいろいろな角度から見ると面白さがあるのだという気持ちをお客様と共有していきたい。

八重洲ブックセンター本店4階 澤田法子

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(7・19~8・18)

●書評 ●紹介 ●関連記事

- 7・19 ●毎日新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
 7・22 ●東京新聞「仙台・福住町方式 減災の処方箋」(著者・菅原康雄氏談)
 7・23 ●中日新聞・東京新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
 7・24 ●週刊金曜日「棄国ノススメ」
 7・26 ●東京新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
 ●北海道新聞「仙台・福住町方式 減災の処方箋」
 ●高知新聞「アイコンとしてのチェ・ゲバラ」(浜田茂)
 7・31 ●Record China「政の言葉から読み解く戦後70年」
 7月号 ●ブレーン「棄国ノススメ」
 ●APIR Now (アジア太平洋研究所)「日本企業のアジア・バリューチェーン戦略」
 7月 ●季刊中南米マガジン「骸骨の聖母サンタ・ムエルテ」(土

- 方美雄)
 8・1 ●江ノ電沿線新聞「歌で革命に挑んだ男」
 8・3 ●文化通信「政の言葉から読み解く戦後70年」
 8・9 ●神奈川新聞「歌で革命に挑んだ男」(斉藤大起)
 8・10 ●日本記者クラブ会報「政の言葉から読み解く戦後70年」
 ●山陽新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」
 8・11 ●神戸新聞「政の言葉から読み解く戦後70年」(著者談)
 8・18 ●日刊ゲンダイ「政の言葉から読み解く戦後70年」

11月の増刷

幼児のための環境教育

【スウェーデンからの贈りもの「森のムル教室」】

岡部 啓編 3刷

2000円

たった一つを変えるだけ

【クラスも教師も自立する「質問づくり」】 2刷

ダン・ロステイン、ルース・サンタナ/吉田新一郎 訳 2400円

本を読む

アルジェリア人質事件の深層 ■
 事件を起こした集団について詳細に記述されており、日揮の当地との長年の関係も改めて理解できた。関連のあるナイジェリアのボコ・ハラムやソマリヤのアルカイダにも言及してはしかった。アルジェリアとカミユの関わりが掘り下げられていたのは大変良かった。(川崎市・長谷川速史 83歳)

99%のための経済学【理論編】 ■
 力作「教養編」に続いて拝読した。前者で抱えた課題を理論的かつ易しく説いているので、水が真綿に浸み込むが如く理解できた。一体この国はどこに向かって行くのかと訝っている人には、本書がその一つの回答を用意してくれていると思う。内橋克人氏の思いを理論でしっかりと補完してくれていることに感謝します。

(神戸市 まちづくりプロデューサー 山本敬二)

たった一つを変えるだけ

画期的な本を翻訳出版して下さったことへの感謝の気持ちで一杯です。大学の一般教養で一年間、週に一度のドイツ語の授業を通じて、学生に何を伝えられるのか模索してきました。テストが終われば忘れてしまう文法事項や言い回しの他に、生涯学び続けるためのツールを学生たちに手渡したい、とずっと考えていたところ、本書に出会い、「質問づくり」こそがそれだと感じてわくわくしています。さっそく授業に取り入れようと思います。(徳島市 大学非常勤講師 ギュンター知枝)

好評刊

99%のための経済学【理論編】 ■
 「新自由主義サイクル」(T.P.P.)、
 所得再分配「共生経済社会」
 三〇〇円
 佐野 誠

「昔はよかった」と言うけれど
 「戦前のマナー・モラルから考える」
 二〇〇円
 大倉幸宏

新受験法 医学部合格の極意(国公立編)
 和田秀樹
 一八〇円

編集部から

空爆と「テロ」の応酬——この災厄の連鎖に抗うために、私たちは何を思索し、何をなすべきか。「アルジェリア人質事件の深層」は、一事件の解明を通じて「百善力」の思想を紡ぐ意欲作。ジュンク堂難波店にて本書を軸とした「福嶋聡店長本気の「押し」」フェア開催中(12/15まで) ▼新刊「イケアとスウエーデン」売れ行き好調です。週刊文春12/3号(トミヤマユキコ氏、共同配信(飯田豊氏評)など各紙誌絶賛。次にストアを訪れる前にぜひ一読下さい ▼映画「ギヴァー」のDVDが年明け1/20、全国のTSUTAYAで独占レンタル開始！豪華キヤストや原作者のインタビューをはじめ特典映像も満載です。

営業部から

- ▼直近6ヶ月(2015年5月、10月)の弊社の書籍売上ベスト15をご紹介します。
- ①ギヴァー
 - ②受託 新・受験技法
 - ③医学部合格の極意(国公立編)
 - ④たった一つを変えるだけ
 - ⑤外需時代の日本産業と中小企業
 - ⑥三嶋鷹とせらぎのまち
 - ⑦2016年度版 新・受験技法
 - ⑧大雪山 神々の遊ぶ庭を読む
 - ⑨政の言葉から読み解く戦後70年
 - ⑩世界遺産マスターが語る高野山
 - ⑪ふつてもはれても
 - ⑫昔はよかったと言うけれど
 - ⑬のむな、危険!
 - ⑭学生に貸金を
 - ⑮アルジェリア人質事件の深層
 - ⑯歌で革命に挑んだ男

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！

当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。

入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくごとに、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。

ご入会希望の方は小社HPフォームからお送りいただくか、メール、またはハガキにて、お名前、郵便番号、ご住所、電話番号(届明記のうえ)、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。